

鹿屋 KANOYA 6年ぶり 全国3位 ～鹿屋中央高校レスリング部～



3月に新潟市で行われた「第52回全国高等学校選抜レスリング大会」の団体戦で3位入賞を果たした鹿屋中央高校レスリング部が、4月17日、市役所を表敬訪問しました。

同大会の県勢3位入賞は、平成14年度の同校準優勝以来6年ぶりの快挙。また、個人戦では、120キロ級の明野達也さん（3年）が見事3位入賞を果たしました。同部は、これまでも様々な大会の団体戦で全国2位に6回、3位に8回輝いており、個人戦でも、全国チャンピオン18人、アジアチャンピオン1人を輩出しています。

山下市長は、選手一人ひとりと握手を交わし「がんばれ」と激励の言葉をかけ、選手達は、「インターハイに向けて練習に励み、大会で上位を目指します」と今後の抱負を話してくれました。

輝北 KIHOKU 高齢者のために 踏み台寄贈



4月10日、市役所で「在宅高齢者用踏み台贈呈式」が行われ、鹿屋市建具木工組合から市に踏み台48台が寄贈されました。

これは、同組合が足腰の弱い高齢者に、玄関や台所などでの転倒防止に役立ててもらおうと、建具の日（4月10日）に合わせて、毎年行われているもの。今年が9年目で、これまで408台の踏み台が寄贈されています。

輝北 KIHOKU スプレー菊 栽培研修が修了



4月3日、輝北農業研修管理棟で、財団法人輝北町農業公社が実施している研修事業の修了式が行われました。

式には、2年間のスプレー菊の栽培研修を終え、輝北地区で新規に就農する第8期研修生の2人とその家族が出席。2人は「研修で学んだことを活かして、早く一人前の農家になりたい」と抱負を話していました。

輝北 KIHOKU 子牛35頭が入牧



4月22日、市鳴之尾牧場で入牧式が行われ、生後6～12か月令の子牛35頭が緑豊かな牧草地に放牧されました。

標高約480～550mにある総面積70.9haの鳴之尾牧場は、昭和41年の開設以来、約2,600頭の子牛を育成してきました。同牧場に放たれた子牛は、起伏に富んだ傾斜地で足腰が鍛えられ、自家育成牛に比べ乳量や出産回数が増え、耐用年数も1年以上長くなります。放牧期間は1年～1年半ほどで、受精卵移植や人工授精で受胎後、分娩の2～3か月前に各酪農家に里帰りします。

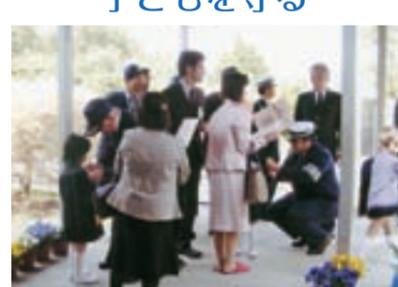
鹿屋 KANOYA 42人が合同入社式



4月10日、鹿屋商工会議所で「平成21年度鹿屋市中小企業合同入社式」が行われ、市内12事業所に就職した42人が出席しました。

式典では、岡崎継義鹿屋商工会議所会頭が「職場に愛着を持ち、全力で仕事に取り組んでほしい」と激励。また、新入社員を代表して畑中真希さんが「今日の気持ちを忘れずに努力を続けます」と決意の言葉を述べました。

輝北 KIHOKU 交通事故から 子どもを守る



4月6日、入学式が行われた市内の各小学校で「新入学児童ピカピカ作戦」が行われました。

これは、市内の新入学児童全員に黄色い帽子など交通事故防止グッズを配り、児童を交通事故から守ろうと毎年行っているもの。細山田小学校では、関係者が新入学児童に「入学おめでとう」などと声をかけながら、交通事故防止グッズを配っていました。

輝北 KIHOKU 50チームが 練習の成果を競う



4月11日、輝北町上百引の輝北運動場で「第21回加瀬田ヶ城旗争奪ゲートボール大会」が開催されました。大会には、大隅半島全域から50チーム285人が参加。参加者は親睦を図りながら、日ごろの練習の成果を競い合いました。結果は次のとおり

- 【優勝】 仮宿上チーム（大崎町）
- 【2位】 天心チーム（志布志市）
- 【3位】 椿チーム（鹿屋市）

鹿屋 KANOYA 絶景ビューポイントが誕生 ～花岡町「高千穂公園」開園～



4月19日、花岡町で「高千穂公園完成開園式」が行われました。

これは、県が県営中山間地域総合整備事業を導入して、花岡中校区全体の住民を対象に健康づくりや地域の行事が開催できる集いの場として整備したもの。当日は、神事やテープカットなどを行い、関係者全員で完成を祝いました。

同公園は、面積約15,000㎡で芝生広場、展望所、休憩所などが整備されており、公園からは桜島や開聞岳、眼下には古江港と錦江湾が望め、新たな絶景ビューポイントが花岡地区に誕生しました。

鹿屋 KANOYA 「ばらようかん」と「ばらせんべい」 の販売始まる



野里カンナ起業グループが開発した「ばらようかん」と「ばらせんべい」の販売が、4月23日から開始されました。2つの商品は、同グループが約4年かけて商品化したもので、どちらもかのやばら園で無農薬栽培された「ばら」を使用。「ばらようかん」は、ほのかなばらの香りと控えめな甘さが特徴で、「ばらせんべい」は、ほのかな桜色が特徴です。現在、かのやばら園売店、市観光物産センター、野里食品加工センターで販売しており、「ばらようかん」は1パック290円、「ばらせんべい」は、お茶や芋のせんべいと一緒1袋200円で販売しています。